

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月31日

上場会社名 愛知電機株式会社
 コード番号 6623 URL <https://www.aichidenki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 和郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 横手 幸成
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 0568-31-1111

2022年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	55,281	32.0	4,649	53.2	5,960	70.9	3,837	62.3
2022年3月期第2四半期	41,871	29.2	3,035	131.4	3,488	111.2	2,364	123.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 5,746百万円 (86.0%) 2022年3月期第2四半期 3,088百万円 (250.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	404.40	—
2022年3月期第2四半期	249.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	118,072	68,304	56.6
2022年3月期	110,304	63,508	56.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 66,836百万円 2022年3月期 62,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	50.00	—	100.00	150.00
2023年3月期	—	80.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当 65円00銭 記念配当 35円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	18.7	7,400	11.0	8,500	6.7	5,700	2.4	600.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	9,500,000 株	2022年3月期	9,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期2Q	10,015 株	2022年3月期	9,871 株
------------	----------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	9,490,089 株	2022年3月期2Q	9,490,289 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期第2四半期の個別業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	27,477	16.1	1,637	△7.9	3,246	38.3	2,145	19.8
2022年3月期第2四半期	23,670	21.1	1,777	119.9	2,347	87.1	1,790	△57.5

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
2023年3月期第2四半期	225.92
2022年3月期第2四半期	188.52

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	70,849	48,244	68.1
2022年3月期	68,555	47,058	68.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 48,244百万円 2022年3月期 47,058百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	7.5	4,500	△1.1	3,200	△1.7	337.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10
(売上高明細)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに持ち直しの動きが続いていますが、ウクライナ紛争の激化や急激な円安進行などにより、先行きの不透明感が増えています。当社グループにおきましては、電力機器関連では送配電会社の設備投資抑制や材料の高騰など厳しさを増していますが、回転機関連ではプリント配線板や電動車の市場拡大を背景に受注環境は良好に推移しました。

こうした状況の中、当社グループは「中期経営計画2023～確かな技術で未来をひらく～変革と挑戦」のもと、持続的な成長実現に向けた取組みを進めています。電力機器事業ではQCD（品質、コスト、納期）向上に努めるとともに、次世代デジタル制御機器の開発や水力発電システム製品の顧客開拓など、新製品・新事業への挑戦に取り組んでおります。回転機事業では需要拡大が続く車載空調圧縮機用モータやパッケージ基板用コアの生産能力増強を進めるとともに、代替調達先の確保や新規調達先の開拓などのサプライチェーンの強靱化に努めております。

連結業績につきましては、回転機事業が好調に推移したことに加え、為替差益が大幅増となったことにより、前年同期比で増収増益となりました。売上高は前年同期比32.0%増の552億8千1百万円、営業利益は53.2%増の46億4千9百万円、経常利益は70.9%増の59億6千万円となりました。また、特別損失として海外関連会社の出資金等評価損3億3千8百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は62.3%増の38億3千7百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

<電力機器事業>

売上高は前年同期比9.9%増の130億3千5百万円、セグメント利益は前年同期比14.7%減の12億5百万円となりました。売上高は、プラント工事と配電線用自動電圧調整器(中型変圧器)が前年同期を下回りましたが、小型変圧器と大型変圧器の販売が好調であったことにより、増収となりました。セグメント利益は、基礎資材の価格高騰などの影響を受け、減益となりました。

<回転機事業>

売上高は前年同期比40.8%増の422億4千6百万円、セグメント利益は前年同期比75.5%増の43億7千5百万円となりました。車載・建物空調圧縮機用モータやパッケージ基板用コアが好調に推移したことにより、大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ77億6千8百万円増加し1,180億7千2百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ51億4千1百万円増加し793億2千1百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加8億7千9百万円、棚卸資産の増加39億1千7百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ26億2千6百万円増加し387億5千1百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加28億9千4百万円、投資その他の資産の減少2億6千6百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ29億7千2百万円増加し497億6千8百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ9億7千6百万円増加し380億3百万円となりました。これは主に、電子記録債務の増加11億3千5百万円、短期借入金の増加2億3百万円、未払費用の減少4億5千1百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ19億9千6百万円増加し117億6千4百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加10億5千4百万円、その他に含まれるリース債務の増加8億6千1百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ47億9千6百万円増加し683億4百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加28億8千8百万円、為替換算調整勘定の増加16億9千1百万円によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ0.2%増加し56.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べ8億7千9百万円増加し、173億3千4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、37億2千9百万円（前年同期2億5千万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益56億1千5百万円、減価償却費20億5千7百万円、売上債権の減少額11億3千5百万円などの資金の増加と棚卸資産の増加額32億4千2百万円、法人税等の支払額15億2百万円などの資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、35億3千8百万円（前年同期11億5千5百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出34億8千7百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の増加は、2億9千万円（前年同期8億3百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入れによる収入15億円、長期借入金の返済による支出3億2千1百万円、配当金の支払額9億4千7百万円などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期の業績と今後の見通しを踏まえ、2022年7月29日公表の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2022年10月31日）公表いたしました「2023年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績の差異及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,147	18,026
受取手形	975	887
電子記録債権	10,275	10,147
売掛金	26,366	27,050
商品及び製品	7,191	8,118
仕掛品	3,875	4,971
原材料及び貯蔵品	6,772	8,668
その他	1,632	1,583
貸倒引当金	△57	△132
流動資産合計	74,179	79,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,052	8,744
機械装置及び運搬具（純額）	8,702	10,242
工具、器具及び備品（純額）	1,386	1,639
土地	4,054	4,054
リース資産（純額）	1,547	2,497
建設仮勘定	1,245	704
有形固定資産合計	24,988	27,883
無形固定資産	509	508
投資その他の資産		
投資有価証券	6,512	6,506
繰延税金資産	3,368	3,311
その他	1,006	1,023
貸倒引当金	△260	△482
投資その他の資産合計	10,626	10,359
固定資産合計	36,124	38,751
資産合計	110,304	118,072

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,813	12,805
電子記録債務	12,261	13,396
短期借入金	2,468	2,671
1年内返済予定の長期借入金	624	751
未払費用	3,047	2,596
未払法人税等	1,304	1,468
賞与引当金	964	1,041
その他	3,544	3,272
流動負債合計	37,027	38,003
固定負債		
長期借入金	3,757	4,812
繰延税金負債	239	274
退職給付に係る負債	2,963	3,028
その他	2,807	3,648
固定負債合計	9,768	11,764
負債合計	46,796	49,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	1,957	1,957
利益剰余金	53,444	56,333
自己株式	△16	△16
株主資本合計	59,439	62,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,119	1,119
為替換算調整勘定	2,179	3,870
退職給付に係る調整累計額	△508	△480
その他の包括利益累計額合計	2,790	4,509
非支配株主持分	1,278	1,467
純資産合計	63,508	68,304
負債純資産合計	110,304	118,072

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	41,871	55,281
売上原価	35,039	46,329
売上総利益	6,831	8,952
販売費及び一般管理費	3,796	4,302
営業利益	3,035	4,649
営業外収益		
受取利息	11	18
受取配当金	96	105
持分法による投資利益	41	—
為替差益	126	1,160
屑消耗品売却額	145	26
その他	102	119
営業外収益合計	524	1,430
営業外費用		
支払利息	39	58
持分法による投資損失	—	0
支払補償費	7	26
その他	24	34
営業外費用合計	71	119
経常利益	3,488	5,960
特別利益		
固定資産売却益	1	1
特別利益合計	1	1
特別損失		
固定資産売却損	6	1
固定資産除却損	42	6
関係会社出資金評価損	—	69
貸倒引当金繰入額	—	268
特別損失合計	48	346
税金等調整前四半期純利益	3,441	5,615
法人税、住民税及び事業税	972	1,681
法人税等調整額	121	51
法人税等合計	1,093	1,733
四半期純利益	2,347	3,882
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	44
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,364	3,837

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,347	3,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	1
為替換算調整勘定	888	1,835
退職給付に係る調整額	32	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	741	1,863
四半期包括利益	3,088	5,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,030	5,556
非支配株主に係る四半期包括利益	57	189

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,441	5,615
減価償却費	1,444	2,057
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	286
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△92	103
受取利息及び受取配当金	△108	△124
支払利息	39	58
持分法による投資損益 (△は益)	△41	0
固定資産売却損益 (△は益)	4	0
固定資産除却損	42	5
売上債権の増減額 (△は増加)	208	1,135
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,857	△3,242
仕入債務の増減額 (△は減少)	760	△26
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△245	105
その他	△40	△832
小計	1,561	5,144
利息及び配当金の受取額	111	127
持分法適用会社からの配当金の受取額	28	15
利息の支払額	△31	△54
法人税等の支払額	△1,419	△1,502
営業活動によるキャッシュ・フロー	250	3,729
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	400	△0
有価証券の増減額 (△は増加)	2,000	—
有形固定資産の取得による支出	△3,927	△3,487
有形固定資産の売却による収入	27	10
無形固定資産の取得による支出	△27	△8
投資有価証券の取得による支出	△8	△9
短期貸付金の回収による収入	500	—
その他	△119	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,155	△3,538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△50	157
長期借入れによる収入	—	1,500
長期借入金の返済による支出	△316	△321
配当金の支払額	△455	△947
非支配株主への配当金の支払額	△2	△0
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△0
その他	20	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー	△803	290
現金及び現金同等物に係る換算差額	370	397
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,338	879
現金及び現金同等物の期首残高	17,001	16,455
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,663	17,334

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	11,864	30,007	41,871
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	11,864	30,007	41,871
セグメント利益	1,414	2,493	3,907

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,907
全社費用(注)	△871
四半期連結損益計算書の営業利益	3,035

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,035	42,246	55,281
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	13,035	42,246	55,281
セグメント利益	1,205	4,375	5,581

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,581
全社費用(注)	△931
四半期連結損益計算書の営業利益	4,649

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(売上高明細)

(単位：百万円)

		前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	増 減
電 力 機 器	小型変圧器	1,866	2,785	919
	中型変圧器	3,542	3,206	△335
	大型変圧器	893	1,602	709
	制御機器	2,808	2,717	△91
	電力システム	1,378	1,126	△251
	その他	1,374	1,595	220
計		11,864	13,035	1,170
回 転 機	小型モータ	18,462	26,754	8,292
	介護用機器	1,524	1,667	143
	プリント配線板	7,515	10,943	3,427
	その他	2,505	2,881	375
計		30,007	42,246	12,239
連結売上高		41,871	55,281	13,410